

No.	教 科	科 目 名	単 位 数	必修・選択の別
2 1 2	農 業	課題研究	2 / 4 (3 年次までの継続履修)	必修
開講年次	選択群	系 列	使 用 教 科 書 ・ 教 材	
2	なし	なし		
学 習 の 目 標		・ 農業に関する課題を設定し、その解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を身に付ける。		
知識及び技能		思考力、判断力、表現力		学びに向かう力、人間性
農業に関する総合的な課題を自ら発見、設定すると共に、その解決に向けて農業の基礎的な知識・技術を身につける。		農業に関する総合的な課題を自ら発見し、農業や農業関連産業に携わる者として、合理的かつ創造的に解決する力を養う。		農業に関する総合的な課題解決につながる知識や技術が身につくよう自ら学び、農業の振興に主体的かつ共同的に取り組む態度を養う。
単 元 ・ 項 目		学 習 内 容	到 達 度 目 標	
前 期	課題設定と研究計画	・ 課題設定 課題は、①～⑤までの2項目以上にまたがる課題を設定する。 ①調査、研究、実験 ②作品製作 ③産業現場等における実習 ④職業資格の修得 ⑤学校農業クラブ活動	・ 興味・関心・進路希望等に応じて、野菜・草花・造園・作物・食料の5分野から、研究分野を選択することができる。 ・ 個人またはグループで、前年のプロジェクト学習をふまえて、農業に関する適切な課題を設定することができる。	
	研究の実施	・ 研究計画 ・ 研究の実施	・ 設定した課題を研究するための計画を具体的にたてることができる。 ・ 実施計画に従い、研究を行う方法を調べることができる。 ・ 設定した課題に、意欲的、計画的に取り組むことができる。 ・ 毎時間の実験結果を適切にまとめ、記録簿に記入することができる。	
	研究の中間考察	・ 中間まとめと考察	・ 前半の研究結果をまとめ、結果や発生した問題を考察することができる。 ・ 問題解決を目指して思考を深め、基本的な知識と技術を活用して判断し、今後の研究計画を合理的にたてることができる。	
後 期	研究の継続実施	・ 継続研究	・ 設定した課題に、創意工夫しながら創造的、実践的に取り組み、適切に処理することができる。 ・ 専門的な知識や技術を身に付け、調査、研究、実験方法を理解している。	
	研究のまとめと発表	・ 研究のまとめと考察 ・ 要旨集原稿の作成	・ 毎時間の実験結果を適切にまとめ、記録簿に記入することができる。 ・ 研究成果をまとめ、総合的に考察し、次年度にむけての反省を行うことができる。 ・ 専門的な知識や技術、理解した成果を応用し問題を解決しようとする自発的、創造的態度が身に付いている。 ・ ワープロや表計算ソフトを用い、研究内容を的確に表現した要旨原稿を作ることができる。	
取得可能な検定や資格				
・ 毒物劇物取扱責任者 ・ 危険物取扱者（乙種）4類 ※毒物劇物取扱責任者を取得すると2単位、危険物取扱者（乙種）4類を取得すると1単位増加単位として認定される。（課題研究の単位を取得した場合に限る）				

